

## 避難するにあたって

夜間避難は大変危険が伴うため、夜間に災害の発生が予測される場合は、早めの避難行動を心がけてください。外が危険な場合には、無理をせず自宅の2階や近くの高い建物に避難することが適切な場合もあります。

避難所への移動だけでなく、次の全ての行動が避難行動となります。

- 指定避難所への避難
- 公園、親戚や友人の家など安全な場所への避難
- 建物内の安全な場所(2階など)での待機  
率先した早めの避難行動をお願いします。

## 防災わかやま メール配信サービス

気象情報、河川水位情報、雨量情報、避難勧告などの情報を携帯電話やパソコンのメールで受け取ることができます。無料で登録できますので、ぜひご利用ください。詳細は和歌山県ホームページをご参照ください。

登録はこちらのアドレスに、そのままメールを送信してください。

メール [regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp](mailto:regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp)

下のQRコードを携帯電話で読み込んで、メールを送信することも可能です。



防災に関する問い合わせは、吉備庁舎総務課まで。

## 緊急時の情報

災害の発生が予測される場合や災害発生時には、役場から避難勧告などの情報を発信します。

避難情報をよく聞き、正確な情報を把握し、落ち着いた行動をとるようにしてください。

避難情報は、防災行政無線や広報車、エリアメールなどさまざまな方法で伝達します。

## 避難情報の種類

### 避難準備情報

町指定の避難所を開設します。不安を感じられる方や、災害時要援護者など避難に時間を要する方は、早めの避難をしてください。そのほかの方は、家族と連絡をとり避難準備を開始してください。

### 避難勧告

災害が発生する危険性が非常に高まっているため、避難場所へ避難を開始してください。

### 避難指示

人的被害が発生する可能性が非常に高いため、直ちに避難してください。



## 各地区で自主防災訓練が実施されています

各地区で、年1回の防災訓練を実施しましょう。

〈防災訓練の取り組み例〉

- 出張！減災教室  
和歌山県が実施している事業で、地震体験車や家具固定講座、避難所運営ゲームなど
- 災害時要援護者支援を含めた避難訓練
- 消火訓練や救急救命講習
- 避難所での炊出し訓練や防砂資機材の試運転



地震体験



消火訓練

## 風水害や 土砂災害に備えて

台風や大雨などによる風水害や土砂災害はいつ発生するか分かりません。

災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人一人が自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、役場など公的機関が取り組む「公助」が重要だと言われています。その中でも基本となるのは「自助」、一人一人が自分の身の安全を守ることです。